



玉原高原に咲き誇る5万株のラベンダー



in 沼田市

初夏を彩るラベンダー畑

鮮やかな紫色の花と豊かな香りが魅力のラベンダー。地中海沿岸が原産で、冷涼で乾燥した気候を好む植物です。日本では北海道・富良野のラベンダー畑が有名ですが、群馬県でもラベンダーが

一面に広がる絶景を見られることをご存じでしょうか。その場所は、沼田市の玉原高原にあります。玉原高原の標高は1200〜1500メートル。冬はスキー場、夏は避暑地として知られています。雪が解けて夏が訪れると、ゲレンデは「たんばらラベンダーパーク」※へと変わります。

※2019年は6月29日〜8月25日オープン予定



たんばらラベンダーパーク
時間…8時半〜17時(最終入園は16時半まで)
場所…沼田市玉原高原
TEL…0278-23-9311
入園料…中学生以上1,200円、小学生以下無料、ペット400円



ラベンダー(ていむらさき)

「たんばらラベンダーパーク」へ入ると、まずサルビアやマリーゴールドなど、色とりどりの花々がお出迎えしてくれます。カラフルな花のじゅうたんを通り抜け、ラベンダー畑へ向かきましょう！



色とりどりの花が咲く丘

園内に植えられているラベンダーは、「こいむらさき」「おかむらさき」「ナナリサワ」「グロッシ」の4種類。見頃を迎え、一面が鮮やかな紫色に染まると、さわやかな香りがたちこめ、高原に癒しの楽園が生まれます。「ハーブの女王」と呼ばれるラベンダーは古くから沐浴剤に利用され、その名前は「洗う」を意味するラテン語「lavare」に由来するのだとか。

園内では、石けんやアロマオイル、柔軟剤など、ラベンダーを使ったグッズが販売されているので、古代から愛されるラベンダーの香りをおうちで堪能してみたいかがでしょうか。おながが空いたら園内にあるレストラウン、高原野菜や上州牛や上州豚を使用したメニューが揃い、名物の「ラベンダーソフト」も味わえます。



昔でつくられた動物たち



トランポリンなど遊具も充実

ラベンダーを觀賞した後は、沼田市内をさらに散策してみませんか。豊かな自然と歴史が息づく沼田市。吹割の滝の迫力を間近で感じたり、フルーツ狩りを体験したり、真田氏ゆかりの史跡や5月に開館したばかりの「沼田市歴史資料館」を訪ねたり、楽しみ方はさまざま。ぜひ足を運んでその魅力を感じてみてください！



沼田城跡を見学



笠勝、吹割の滝

編集だより

沼田市内には40軒以上のさくらんぼ園があります。収穫期は6月中旬から1カ月ほどですが、農園でしか味わえない完熟のさくらんぼは格別のおいしさ。7月中旬からは、さくらんぼ狩りに代わってブルーベリー狩りが楽しめます。その場で食べるのももちろん、持ち帰ってブルーベリージャムをつくるのもおすすめです。



フルーツ狩り情報

<http://www.numata-kankou.jp/activity/fruit/>

※農園などの情報は、沼田市観光協会のホームページで確認できます。収穫期が限られているため、あらかじめ農園にお問い合わせの上お出かけください。

※掲載した店舗・施設は、定休日以外に臨時休業となる場合もあるので、ご了承ください。
※一部取材先より画像をお借りしています。